

市長：秀島 敏行



自治体：佐賀県佐賀市(人口：約23万6千人)

市長のコメント：

平成24年8月1日からハローワーク佐賀と連携し、市役所の1階窓口に福祉・就労支援コーナー「えびすワークさがし」をオープンしました。

「えびすワークさがし」では、主に生活保護受給者や児童扶養手当受給者など福祉サービス対象者の求職活動の支援を行っており、市のケースワーカーや相談員、ハローワーク佐賀の就職支援ナビゲーターが一体となって、きめ細かな職業相談・紹介ができることが特徴です。

オープンから平成25年3月までの8か月間で、相談に来られた方が延べ1,820人、就職をされた方が305人と計画を大きく上回る実績をあげることができました。また、21人の生活保護受給者の方が就職を契機に経済的に自立されたという大きな成果をあげています。

平成25年度は新規事業として、ひきこもり等の問題を抱えた若者の方を対象に、NPO団体と協働して、社会的な自立支援を含めた個別訪問支援に取り組んでいきます。

平成27年4月1日には生活困窮者に対する自立支援策の強化を図るために「生活困窮者自立支援法」が施行される予定であり、生活困窮者の自立促進のための就労支援を行う「えびすワークさがし」の役割は、ますます重要なものになると考えています。今後ともハローワーク佐賀と連携して、たくさんの方が就労の喜びを実感していただけるよう支援をして参ります。